

資料 1 - 2

令和 7 年度新しい地方経済・生活環境創生交付金（第 2 世代交付金）に係る事業の効果検証について

「地域魅力 Re ブランディング」事業



門 真 市

Kadoma City

令和7年度新しい地方経済・生活環境創生交付金（第2世代交付金）

▶ 新しい地方経済・生活環境創生交付金とは

- 令和6年10月1日に石破内閣が発足し、「地方こそ成長の主役」との発想に基づき「地方創生2.0」が起動。
- 地域再生制度による国の支援制度として、自由度の高い事業を行うことができる地方創生交付金として「新しい地方経済・生活環境創生交付金（第2世代交付金）」が創設。
- これにより、地方創生交付金は「デジタル田園都市国家構想交付金（デジ田交付金）」から第2世代交付金に移行。
- 門真市では、令和6年度から【地方への人の流れ分野】でデジタル田園都市国家構想交付金を活用し、下記の取組を実施している。

▶ 対象事業

事業名	「地域魅力 Reブランディング」事業
計画期間	令和6年度～令和8年度
総事業費	35,765,620円（交付金充当額：17,882,810円）（令和7年度実績）
概要	本市の持つ魅力を向上させ、子どもや子育て世代を中心とした市民並びに市外、府外に訴求可能なプロモーション戦略を実行するもので、具体的には、「門真市ふるさと大使」の発信力を活用し、文化芸術やものづくり等の魅力を広くPRするとともに、地域資源をパッケージ化し、専門的知見を活かしたプロモーションを展開することにより、シビックプライドの醸成と市域外への認知度向上を図る。
取組詳細	①「門真市ふるさと大使」による戦略的な魅力発信事業 ②地域資源のパッケージ化による魅力向上事業
K P I	①社会増減数（増加人数） ②門真市公式SNS(instagram、X（旧Twitter）、LINE、YouTube)フォロワー数 ③門真市ふるさと大使による配信動画再生回数 ④門真市ふるさと納税寄附件数

令和7年度新しい地方経済・生活環境創生交付金（第2世代交付金）

取組詳細

01

「門真市ふるさと大使」による 戦略的な魅力発信事業

関連するKPI

- ①社会増減数（増加数）
- ②門真市公式SNS(instagram、X（旧Twitter）、LINE、YouTube) フォロワー数
- ③門真市ふるさと大使による配信動画再生回数
- ④門真市ふるさと納税寄附件数



総事業費

16,057,620円（交付金充当額：8,028,810円）

事業概要

「門真市ふるさと大使」の高い知名度や情報発信力を活かし、市の魅力を広くPRするとともに、市内小中学生を対象とした合唱指導や、市役所や公共施設、公園で放送するオリジナルのインフラ音源の制作、市内でのコンサート開催により、市内でトップレベルの文化芸術にふれる機会を提供する。



令和7年度 実施内容

門真市ふるさと大使による活動内容

本市出身のロックバンドSOPHIAの松岡充氏を新たに大使に委嘱し、市公式YouTubeで「ものづくり」をテーマに市内製造業を巡る動画を7本配信し、市の認知度向上を図るとともに、大阪・関西万博において、広瀬香美氏と関西フィルハーモニー管弦楽団、市内のこどもによる合唱団との共演を果たし、本市の認知度向上につなげた。

令和7年度新しい地方経済・生活環境創生交付金（第2世代交付金）

取組詳細

02 地域資源のパッケージ化による魅力向上事業

関連するKPI

- ①社会増減数（増加数）
- ②門真市公式SNS(instagram、X（旧Twitter）、LINE、YouTube)フォロワー数
- ④門真市ふるさと納税寄附件数

総事業費

19,708,000円（交付金充当額：9,854,000円）

事業概要

本市の市制施行60周年である令和5年度に、文化芸術活動や地域での祭り等を実施して以降、ここ数年コロナ禍で途絶えていた地域活動や地域のつながりを再構築している最中であり、これらの取組を広告代理店等、専門的知識を有する者の観点も踏まえ、更に発展させることにより新たな地域の魅力向上を継続的な取組として実施していくことで、市域外へのプロモーションを図るとともに、シビックプライドの醸成につなげる。

令和7年度 実施内容

大阪・関西万博（大阪ウィーク）への出展

大阪・関西万博で開催された、「大阪ウィーク」に参加し、だんじり・やぐら・太鼓台等の展示・実演や「市民ミュージカル」、「ひんや節」の披露、広瀬香美氏と関西フィルハーモニー管弦楽団、市内のこどもによる合唱団との共演、「折り鶴100万羽プロジェクトの展示」や、カドマイスター企業を中心とした「ものづくり」の展示や体験等を通じて、市外のみならず、国外に向けても本市のPRに取り組んだ。



令和7年度新しい地方経済・生活環境創生交付金（第2世代交付金）

K P I

①

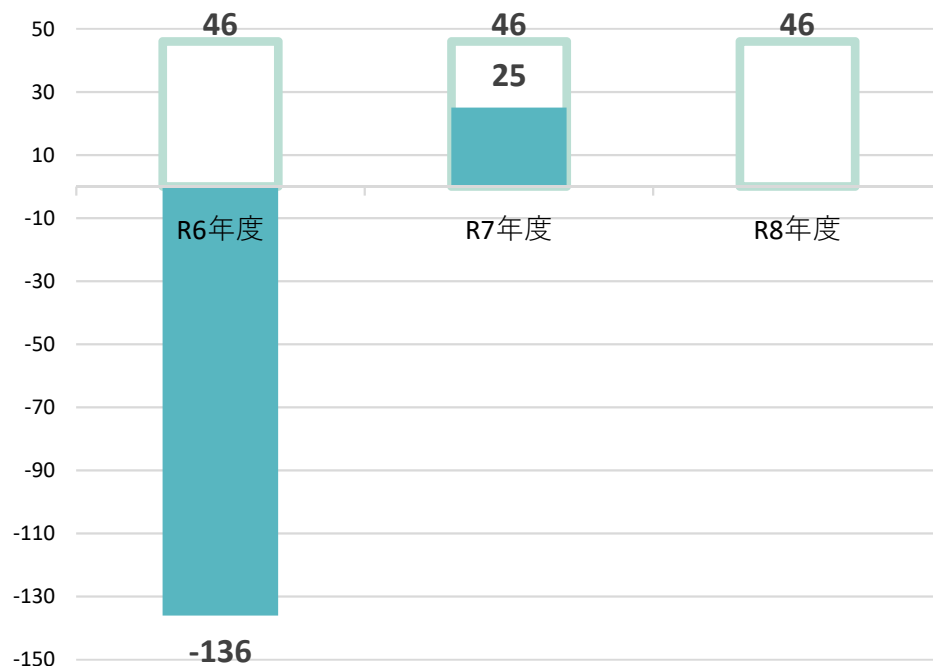
社会増減数（増加数）

実績値（令和7年度）： 25人

未達

（単位：人）

基準値 (計画開始 時点)	目標値 (R6年度)	目標値 (R7年度)	目標値 (R8年度)
-136	46	46	46



担当課効果検証結果

- 令和7年度は、大阪・関西万博で開催された、大阪の魅力を国内外に発信する「大阪ウィーク」に参加し、だんじり・やぐら・太鼓台等の展示・実演、「市民ミュージカル」、「ひんや節」の出演、広瀬香美氏と関西フィルハーモニー管弦楽団、市内のこどもによる合唱団との共演のほか、「折り鶴100万羽プロジェクトの展示」や、カドマイスター企業を中心とした「ものづくり」の展示や体験等を通じて、市外のみならず、国外に向けても本市のPRに取り組んだ。
- 令和7年4月、本市出身のロックバンドSOPHIAの松岡充氏を新たに大使に委嘱し、「ものづくり」をテーマに本市の魅力を動画で発信し、更なる市の認知度向上につなげた。
- 万博への出展・出演に協力いただいた企業や市民団体等との協働・共創の取組を継続・発展させ、市の幅広い魅力の向上につなげる。
- 本年5月に開館した、門真市立文化創造図書館「KADOMADO」やタワーマンション建設など、駅前を中心としたまちづくりにより市の注目が高まっている好機を逃さず、門真市ふるさと大使との連携により、更なる市の認知度向上につなげる。

令和7年度新しい地方経済・生活環境創生交付金（第2世代交付金）

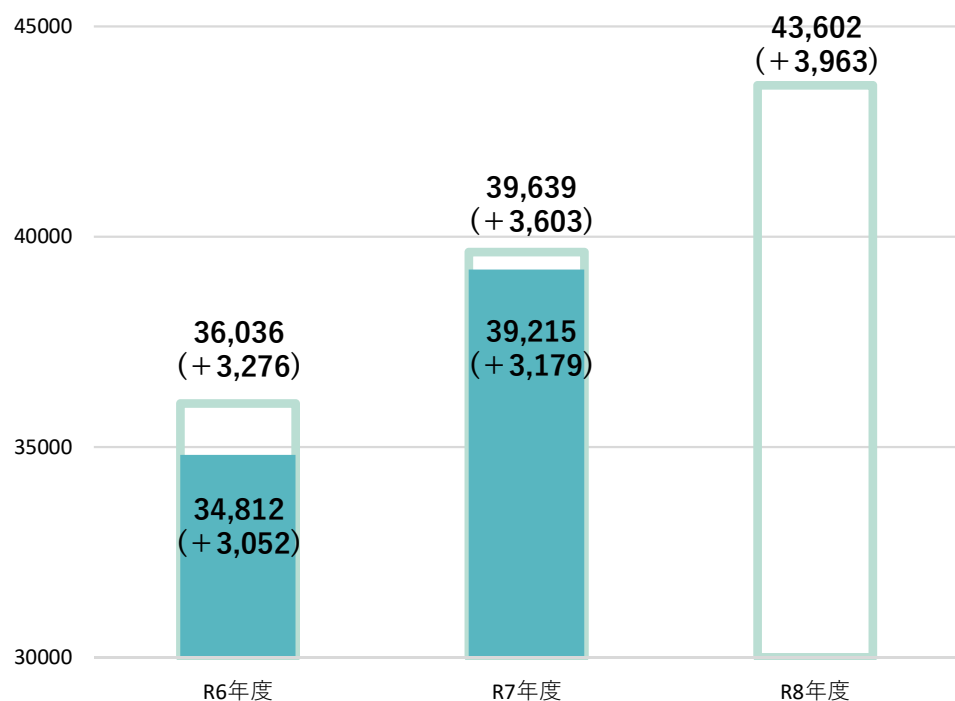
KPI ② 門真市公式SNS(instagram、X（旧Twitter）、LINE、YouTube)フォロワー数

実績値（令和7年度）：39,215人
（+4,403人）

未達

（単位：人）

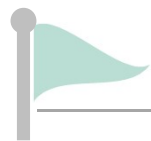
基準値 (計画開始 時点)	目標値 (R6年度)	目標値 (R7年度)	目標値 (R8年度)
3,276	36,036人 (+3,276人)	39,639人 (+3,603人)	43,602人 (+3,963人)



担当課効果検証結果

- 大阪・関西万博において、広瀬香美氏と関西フィルハーモニー管弦楽団、市内のこどもによる合唱団との共演を果たし、本市の認知度向上につなげた。また、本市出身のロックバンドSOPHIAの松岡充氏を新たに大使に委嘱し、市公式YouTubeで「ものづくり」をテーマに市内製造業を巡る動画を配信し、フォロワー数増加につなげた。
- 門真市立文化創造図書館「KADOMADO」やタワーマンション建設など、駅前を中心としたまちづくりにより市の注目が高まっている中、本市の魅力の一つである「ものづくり」をテーマにした動画配信を継続し、更なるフォロワー数増加につなげる。
- 駅前のまちづくりを契機に、本市の認知度が高まるとともに、フォロワー数も増加しており、今後については、松岡氏がMCを務めるラジオ番組への市長出演や、バラエティ番組への出演などマスメディアの拡散力を活かすことで同氏の活動及び本市の更なる認知度向上を図る。

令和7年度新しい地方経済・生活環境創生交付金（第2世代交付金）



K P I

③

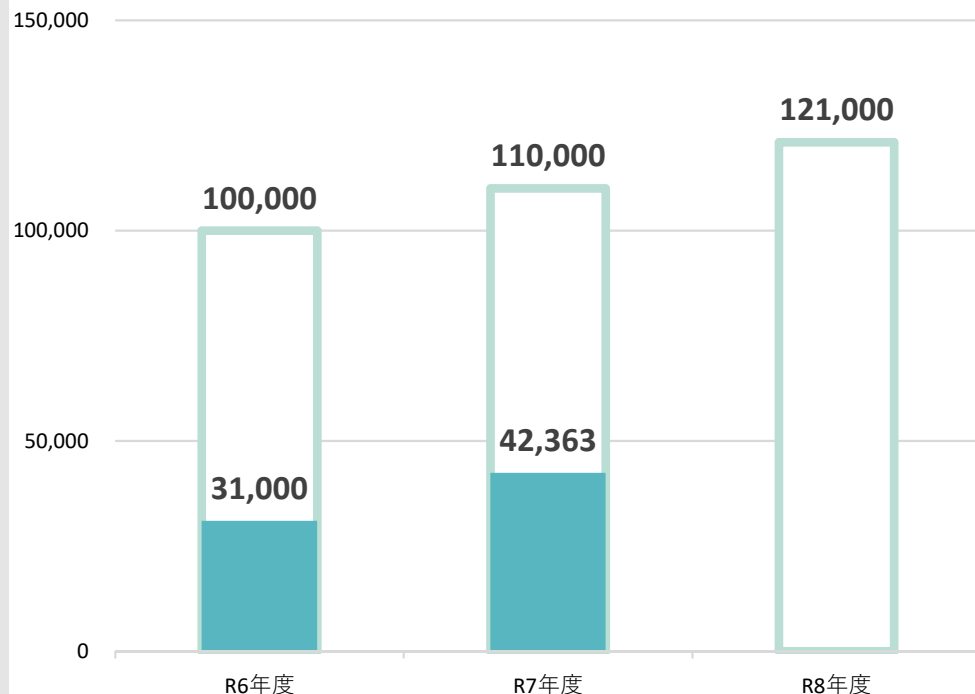
門真市ふるさと大使による配信動画再生回数

実績値（令和7年度）：42,363回

未達

（単位：回）

基準値 (計画開始 時点)	目標値 (R6年度)	目標値 (R7年度)	目標値 (R8年度)
0	100,000	110,000	121,000



担当課効果検証結果

- 令和7年度は、大阪・関西万博で開催された、大阪の魅力を国内外に発信する「大阪ウィーク」に参加し、「大阪の祭！EXPO2025 秋の陣～」で広瀬香美氏と関西フィルハーモニー管弦楽団、市内のこどもによる合唱団との共演を果たし、本市の認知度向上につなげた。また、本市出身のロックバンドSOPHIAの松岡充氏を新たに大使に委嘱し、「ものづくり」をテーマにした動画を市公式YouTubeで発信（計7本）したものの、当初想定よりは再生回数が伸び悩む結果となった。
- 門真市立文化創造図書館「KADOMADO」やタワーマンション建設など、駅前を中心としたまちづくりにより本市への注目が高まっている中、本市の魅力の一つである「ものづくり」をテーマにした動画配信を継続し、動画再生回数増加につなげる。
- 駅前のまちづくりを契機に、本市の認知度が高まっており、今後については、シティプロモーション施策との連携や、松岡氏がMCを務めるラジオ番組への市長出演、松岡氏のバラエティ番組への出演などマスメディアの拡散力を活かすことで同氏の活動及び本市の更なる認知度向上を図る。

令和7年度新しい地方経済・生活環境創生交付金（第2世代交付金）

K P I

④

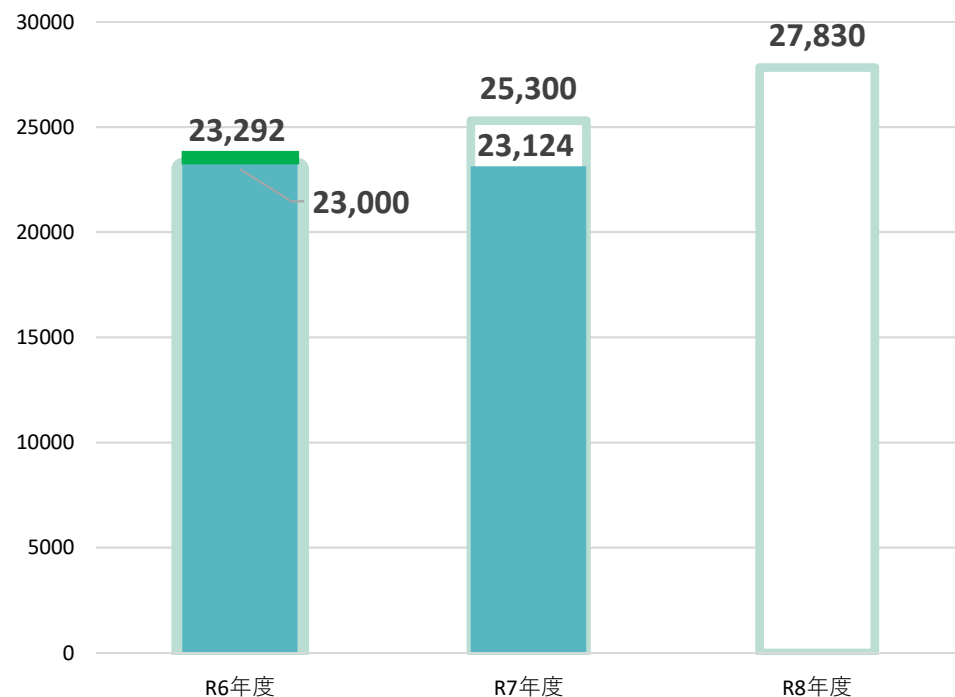
門真市ふるさと納税寄附件数

実績値（令和7年度）： 23,124件

未達

（単位：件）

基準値 (計画開始 時点)	目標値 (R6年度)	目標値 (R7年度)	目標値 (R8年度)
20,958	23,000	25,300	27,830



担当課効果検証結果

- 令和7年度は、大阪・関西万博で開催された「大阪ウィーク」に参加し、だんじりの展示・実演や、「市民ミュージカル」「ひんや節」の披露、広瀬香美氏と関西フィルハーモニー管弦楽団、市内のこどもによる合唱団との共演など、市外のみならず、国外に向けても本市のPRに取り組んだ。また、令和7年4月、本市出身のロックバンドSOPHIAの松岡充氏を新たに大使に委嘱し、「ものづくり」をテーマに市の魅力を動画で発信し、更なる本市の認知度向上につなげた。
- 万博への出展・出演に協力いただいた企業や市民団体等との協働・共創の取組を継続・発展させ、市の幅広い魅力の向上につなげる。また、門真市立文化創造図書館「KADOMADO」開館など、本市の注目が高まっている好機を逃さず、大使との連携により、更なる認知度向上、本市への関心を高め、ふるさと納税寄附件数増加につなげる。
- 駅前のまちづくりを契機に、本市の認知度を高めるとともに、産業から文化まで幅広い魅力をPRし、地域への愛着を高める。また、広瀬氏・松岡氏の知名度の高さを活かし、動画配信などで本市の魅力を市外に積極的にPRするとともに、テレビ出演などの際にも本市のPRにつなげられるよう連携を図り、ふるさと納税寄附件数増加を図る。